

1学年理科 定期テスト② 問題用紙

過去問リメイク版（2023・2024・2025年度 出題内容より／設問を一部変更）

組 _____ 番 氏 名 _____

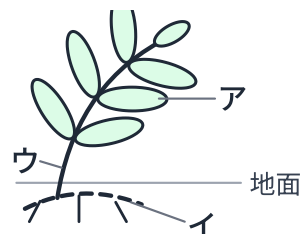
得点	
----	--

答えはすべて解答用紙に記入すること。教科書に漢字で書かれている語句は漢字で正しく書くこと。「完答」とある問いは、すべて正しいときのみ正解とする。

知技1 前回の復習として、次の問いに答えなさい。 [各2点]

(1) ルーペの正しい使い方を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ルーペを目に近づけて持つ。
- イ ルーペを目から遠ざけて持つ。
- ウ ルーペを通して太陽を見る。
- エ ルーペをステージに固定して使う。



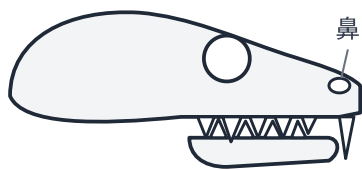
(2) 右の図はイヌワラビのスケッチである。茎にあたる部分を、図のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

(3) 被子植物のうち、タンポポやツツジのように花弁がたがいにくっついていて花を何というか。

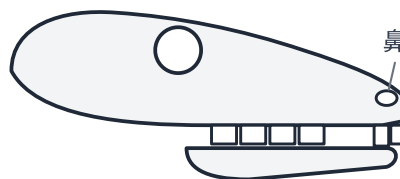
(4) 顕微鏡で観察するとき、観察するものをのせる長方形のガラス板を何というか。

知技2 下の図A・Bは、2種類の動物の頭の骨を表したものである。 [各2点]

図A



図B



(1) 図Aの動物は、肉食動物・草食動物のどちらか。

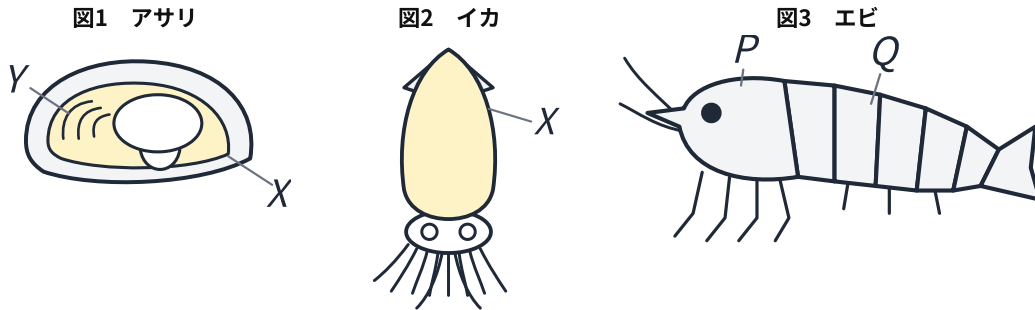
(2) 図Bの動物は、肉食動物・草食動物のどちらか。

(3) 草をすりつぶすのに適した、平たく大きい歯を何というか。

(4) 肉を引きさくのに適した、鋭くとがった歯を何というか。

(5) 広い範囲を見わたすことができ、敵を早く見つけるのに適した目のつき方をしているのは、A・Bのどちらか。

知技 3 下の図1～図3の動物について、次の問いに答えなさい。 [各2点]



- (1) これらの動物のように、背骨をもたない動物を何というか。
- (2) アサリやイカのように、内臓がやわらかい膜に包まれている動物のなかまを何というか。
- (3) 図1・図2のXで示した、内臓を包んでいる膜を何というか。
- (4) 図1のYは、水中の酸素をとり入れる器官である。この器官を何というか。
- (5) エビのように、からだが外骨格でおおわれ、あしに節がある動物のなかまを何というか。
- (6) 図3のPは頭胸部である。Qで示した部分を何というか。
- (7) (5) のなかまのうち、からだを3つの部分に分かれ、あしが6本あるグループを何というか。
- (8) (5) のなかまのうち、エビやカニが属するグループを何類というか。

知技 4 下の図は、背骨をもつ5種類の動物A～Eである。 [各2点]

A フナ	B カエル	C トカゲ	D ハト	E イヌ
------	-------	-------	------	------

- (1) A～Eのうち、体表が毛でおおわれている動物はどれか。記号で答えなさい。
- (2) Aは何類か。
- (3) Bは何類か。
- (4) Cは何類か。
- (5) Dは何類か。
- (6) Eは何類か。
- (7) 一生を通して肺で呼吸する動物を、A～Eからすべて選び、記号で答えなさい。(完答)
- (8) 子のときはえらと皮膚、親になると肺と皮膚で呼吸する動物を、A～Eから1つ選び、記号で答えなさい。
- (9) 体表がうろこでおおわれている動物を、A～Eからすべて選び、記号で答えなさい。(完答)
- (10) Eのように、子が母親の体内である程度育ってから生まれる生まれ方を何というか。

知技 5 下の表は、前回学習した植物の分類をまとめたものである。 [各2点]

なかま	ふえ方	子葉の数	葉脈	植物の例
裸子植物	種子	—	—	マツ
単子葉類	種子	(①) 枚	平行脈	イネ
双子葉類	種子	2枚	(②)	アブラナ
シダ植物	(③)	—	—	イヌワラビ
コケ植物	(③)	—	—	ゼニゴケ

- (1) 表の①にあてはまる数を答えなさい。
- (2) 表の②にあてはまる、網目のように広がった葉脈を何というか。
- (3) 表の③に共通してあてはまる語を答えなさい。
- (4) 表のシダ植物とコケ植物のうち、維管束をもつのはどちらか。

ここから【思考・判断・表現】の問題です。(38点)

考 1 セキツイ動物のからだのつくりと生活について、次の問いに答えなさい。 [(1)(2)各3点・(3)(4)各2点]

- (1) フナとトカゲは、どちらも体表がうろこでおおわれている。しかし、トカゲは陸上に卵をうむことができる。その理由を「殻」という語を使って説明しなさい。

- (2) カエルが、水辺をはなれて生活することがむずかしいのはなぜか。子の呼吸のしかたと卵のつくりの両方にふれて説明しなさい。

- (3) ハトとイヌに共通してみられる、まわりの温度が変化しても体温をほぼ一定に保つ性質をもつ動物を何というか。

- (4) (3)の性質をもつ動物は、フナやトカゲと比べて、寒い地域で生活するうえでどのような点で有利か。簡潔に説明しなさい。

考2 リカさんとマナブさんは、セキツイ動物の特徴を1つずつ書いたカードA～Eを使って話し合っている。 [各2点]

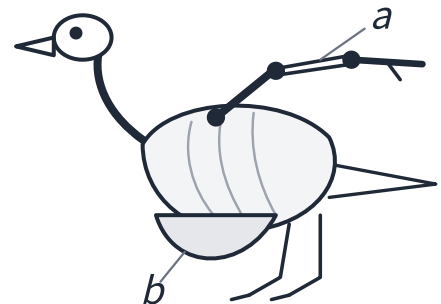
A	B	C	D	E
一生、水中で生活し、ひれを使って泳ぐ。一生えらで呼吸する。	体表が羽毛でおおわれ、前あしが飛ぶためのつくりになっている。	体表が毛でおおわれ、子は母親の体内である程度育ってから生まれる。	体表がかたいうろこでおおわれ、陸上に卵をうむ。	子は水中でえらと皮膚、親は肺と皮膚で呼吸する。

リカ：「一生を水中で過ごし、ひれで泳ぐ動物が書かれているのはどのカードかな。」……………①
マナブ：「まわりの温度が変わっても体温をほぼ一定に保てる動物が書かれているカードは2枚あるね。」…②
リカ：「陸上に卵をうむけれど、体温はまわりの温度によって変わる動物はどのカード？」……………③
マナブ：「成長の途中で呼吸のしかたが変わる動物も1つあるよ。」……………④

- (1) 下線部①にあてはまるカードを1つ選び、記号で答えなさい。また、その動物は何類か。(完答)
- (2) 下線部②にあてはまるカードをすべて選び、記号で答えなさい。(完答)
- (3) 下線部③にあてはまるカードを1つ選び、記号で答えなさい。また、その動物は何類か。(完答)
- (4) 下線部④のカードの動物は、親になると生活する場所がどのように変わるか。簡潔に説明しなさい。

考3 右の図は、ハトの骨格を表したものである。 [(1)(3)各2点・(2)3点]

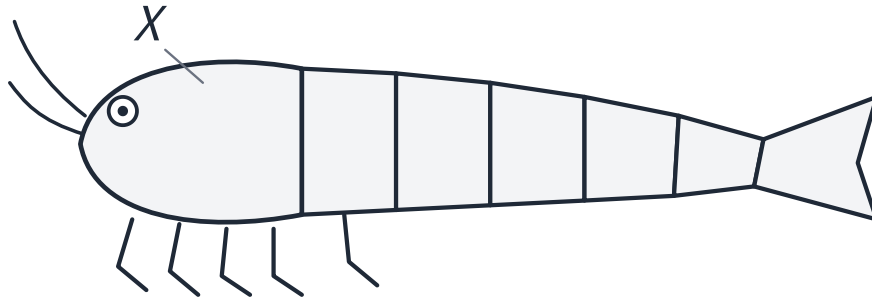
- (1) 図のaは、ハトの前あしが変化したものである。この部分を何というか。
- (2) ハトの骨の多くは、内部が空どうになっていて軽くなっている。これは飛ぶうえでどのような点で都合がよいか、簡潔に説明しなさい。
- (3) 図のbのように、ハトの胸の骨が大きく張り出しているのはなぜか。「筋肉」という語を使って説明しなさい。



考4 次のア～クの動物と、下の図4のエビのからだのつくりについて、あとの問いに答えなさい。 [各2点]

ア カニ イ バッタ ウ アサリ エ イカ
オ ミミズ カ クモ キ マイマイ ク クラゲ

図4 エビのからだ（横から見たようす）



- (1) ア～クのうち、からだの外側がかたい殻でおおわれ、あしに節があるなかまを**すべて**選び、記号で答えなさい。（完答）
- (2) ア～クのうち、内臓がやわらかい膜に包まれているなかまを**すべて**選び、記号で答えなさい。（完答）
- (3) エビが成長するとき、図4のXで示したからだの表面のかたい殻をぬぎすてることをくり返す。これを何というか。
- (4) 図4のXはエビのからだを外側から支えている。これに対し、セキツイ動物のからだを内側から支えているつくりを何というか。
- (5) 図4のXは、からだを支えるはたらきのほかに、どのようなことに役立っていると考えられるか。1つ書きなさい。

考5 植物のなかまについて、次の問いに答えなさい。 [各3点]

- (1) ゼニゴケなどのコケ植物には、根・茎・葉の区別がない。このことから、コケ植物はどのような場所に多く生えると考えられるか。水のとり入れ方にふれて、理由もあわせて説明しなさい。

解答用紙 ① 【知識・技能】 62

点

1学年理科 定期テスト②（過去問リメイク版）

組

番 氏

名

知 技	
--------	--

知技 1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
知技 2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)			
知技 3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
知技 4	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	
知技 5	(1)	枚	(2)	
	(3)		(4)	

知識・技能 合計	／ 62
----------	------

解答用紙 ② 【思考・判断・表現】

38点

1学年理科 定期テスト②（過去問リメイク版）

組

番 氏
名

考	
---	--

考 1	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

考 2	(1)	記号	類
	(2)		
	(3)	記号	類
	(4)		

考 3	(1)		
	(2)		
	(3)		

考 4	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)			

考 5	(1)		
--------	-----	--	--

思考・判断・表現 合計	／ 38
-------------	------

総得点	／ 100
-----	-------

